

家族それぞれが好きな雰囲気を楽しめる

浴室リフォーム

深見町 K様邸

リフォームをして、お風呂に入るのが楽しみになったという、K様邸をご紹介します。

・施工後



Q1

今回浴室のリフォームをしようと思ったきっかけやお悩みごとは？

・施工前



- 25年使用してきた浴室の折れ戸が、開閉しにくくなって…。毎回のことなので面倒でした。
- 洗い場の端にぐるっと排水溝があるユニットバスだったので、掃除がとにかく大変で…。排水溝の蓋に髪の毛が絡まったりして手間でした。
- 洗面台は蛇口から水がポタポタ漏れるようになり、収納も少なかったです。



・施工前



・施工後



アクセントカラーとして
浴槽の側面や水栓、天井に
黒色を選定!

Q2

ショールーム見学で気に入ったポイントや決める際に重視したポイントは？

- 床の大判タイルが見た目もかっこよく、目地が汚れにくそう。将来のことも考えて、滑りにくいところが良いと思いました。
- 頑丈なフレーム構造の架台で浴室が支えられていると聞き、耐震に対しても丈夫!
- 極力壁には鏡や収納を取付けないようにし、掃除がしやすいように。

キープクリーンフロアー



汚れが落ちやすい

傷がつきにくい磁器タイル。
幅が広く、数が少ない目地で掃除もしやすく。

濡れても滑りにくい

表面に凹凸加工を施し、日本建築学会
の安全基準を上回るすべりにくさ。



Q3

ご感想をお願いします!

お風呂に入るのが楽しみで仕事から帰ってきています。調光・調色ができるスト레이트ライン照明で家族それぞれ好きな雰囲気の中くつろいでいます。床の足触りも良く、掃除もしやすいです。マグネットでくっつけた鏡やシャンプーなども、ずれ落ちずしっかりくっついています。

私が担当しました



ショールーム見学で、普段は見えない浴室のフレーム構造や、照明器具がもたらす雰囲気の違いなど、いろいろ体感をして選んでいただけたようで良かったです。ありがとうございました。

梅村
mei